第11期 中間報告書
2012.2.21～2012.8.20

マックスバリュ九州株式会社

証券コード:3171

より信頼される企業を目指して

経営理念

1. お客さま第一に徹して、
お客さまの喜びを私たちの喜びとします。
2. お客さまにとって
価値ある商品とサービスを提供します。
3. 信頼される企業市民として
地域社会に環境保全・社会貢献活動をします。
4. 従業員を尊重し、成果に対して正当な評価をして
働き甲斐のある職場の実現をします。
5. 常に絶えざる革新に挑戦し、
高い生産性と収益性を実現します。

マックスバリュ九州株式会社
代表取締役社長
柴田 英二
EIJI SHIBATA

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当第２四半期累計期間における経営環境は、電力供給の制約、欧州債務危機を背景とした円高の影響、国内外の政治経済の動向などにより先行き不透明感が増しており、依然として厳しい状況が続いております。

当社が地盤としております九州地区におきましては、改善の動きが鈍い雇用情勢や所得の伸び悩みに加え、消費税の増税等を巡る国内政治の動向もあり、消費者の購買意欲は生活防衛意識の高まりから依然として低調であります。スーパーマーケット業界におきましても、生活者の低価格志向、業種・業態を超えた価格競争といった状況や、少子高齢化によるマーケットの縮小等、当社を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

当社はこのような経営環境の中、「九州におけるスーパーマーケット事業のリーディングカンパニーになる」という経営ビジョンのもと、新店舗の開発及び既存店舗の活性化、また、更なる成長と熾烈な競争に打ち勝つ収益構造の改革に取り組んでまいりました。

成長の要となる新店舗としまして、2012年３月にマックスバリュ直方新入店（福岡県）、５月にマックスバリュ国分店（鹿児島県）を開店しました。また、既存店舗１店を改装いたしました。

営業面におきましては、上場記念セールやイオングループでの「イオンの快夏宣言」による「早トク７時」の開催、早朝時間帯の強化等、商品面におきましてはイオンのブランド「トップバリュ」を拡販するトップバリュウィークの開催、100種類のお惣菜を欲しい量だけ１ｇ１円でお買い求めいただける「おかずバイキング」コーナーの新規展開等により買上点数及び来店客数のアップを図り、売上高の拡大を目指し取り組みました。

販売費及び一般管理費の削減の取り組みとして、電力不足に対応すべく約半数の59店舗において店内照明のLED電球への切り替えを実施し使用量と電気代の削減を図りました。また、店舗維持に係るメンテナンス費用等固定的費用の見直しに引き続き取り組み、改善を図りました。

以上の結果、当第２四半期累計期間の業績は、売上高64,692百万円、営業利益1,256百万円、経常利益1,253百万円、四半期純利益681百万円となりました。

当社は今後も引き続き、お客さまの視点に立った改革を実行し、地域のお客さまに広くご支持いただける企業を目指してまいります。今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2012年10月

品揃え
お客さまの暮らしを豊かにする
エブリデイグッズ、食品を
お届けいたします。

安い
高品質・低価格で毎日が
お買い得と感じていただける
商品をお届けいたします。

便利
長時間営業、年中無休を中心に
いつでも喜ばれるお店を
目指します。

親切・クリンリネス
いつも清潔、笑顔あふれる
売場で大切なお客さまを
お迎えします。

安全・安心・社会貢献
安全・安心な商品のご提供、
環境にやさしい店づくりで
信頼を育みます。

すべてはお客さまのために
～私たちの目指す5つ星のスーパーマーケットづくり

★ ★ ★ ★ ★

“すべてはお客さまのために”を原点にベストローカルを実現し、九州におけるスーパーマーケット事業のリーディングカンパニーになるという経営ビジョンのもと、365日お客さまに頼りにされる店づくりに取り組んでおります。その具体的施策のひとつとして私たちが掲げる「5つ星のスーパーマーケットづくり」があります。従業員一人ひとりがそれぞれの立場において、自らの仕事の中で確実に実行に移し、地域とともに持続的に成長する企業を目指します。

安い

イオンのブランド「トップバリュ」や「毎日がお買い得品」「週間おすすめ品」などのEDLP（エブリデイ・ロープライス）商品の継続的な販売により「安い」を追求しております。

トップバリュの品揃えの一例▶

便利

単身世帯や家族構成の変化に対応したバラ売りや小容量商品の充実、通路幅を広くとりゆったりとした買いやすい売場づくり、わかりやすい価格表示など、常にお客さまのニーズに対応した品揃えと選びやすく、手に取りやすく、買いやすい売場を提供しております。新店や改装店のお惣菜コーナーでは、おかずをバイキング形式で約100品目品揃えし、1ｇ1円でご提供する「おかずバイキング」を開始いたしました。この「おかずバイキング」は、お客さまが欲しい商品を欲しい量だけ購入できるようになっており、非常にご好評をいただいております。また、車で来店されるお客さまのために、店舗前面に駐車場（ダイレクトパーキング）を配置し、駐車場から店内へスムーズに行き来できるようにすることにより、お客さまにとっての「便利」を追求しております。

おかずバイキング▶

▲「農産コーナー」のバラ売り

▲ 通路幅が広く、ゆったりとした買いやすい売場

▲ 均一価格で、わかりやすい価格表示の均一コーナー

地域貢献

ローカル商品の品揃え拡充など、地元九州で製造・生産された商品を積極的に販売することで、地産地消の推進に取り組んでおります。

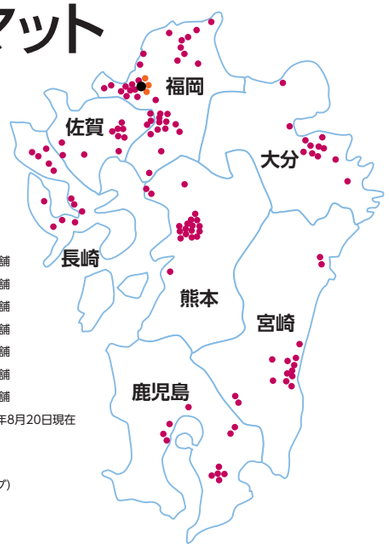
▲熊本県産の人参

▲鮮魚の仕入れ（熊本県田崎市場）

▲地場産直市場コーナー

九州7県に広がるネットワーク、地域に合わせた店舗フォーマット

当社は現在、九州7県に120店舗を展開しております。
2002年の設立以来、九州各県のお客さまの豊かな食生活の支えとなるべく店舗展開をしてきました。これからもお客さまのニーズや生活の変化に対応しながら、積極的に新店舗を開発してまいります。



福岡県　38 店舗
佐賀県　13 店舗
長崎県　12 店舗
熊本県　19 店舗
大分県　12 店舗
宮崎県　15 店舗
鹿児島県11 店舗
全120店舗2012年8月20日現在
●＝本社
●＝店舗
●＝店舗（ザ・ビッグ）

店舗フォーマット

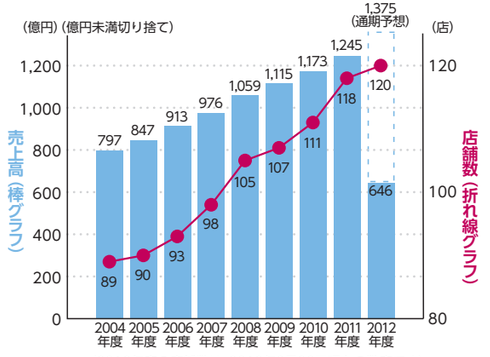
マックスバリュ
営業時間 24時間営業（一部17時間営業）
売場面積 2,000m²

ザ・ビッグ
営業時間 7:00～21:00（一部23:00閉店）
売場面積 2,000m²

マックスバリュ　エクスプレス
営業時間 24時間
売場面積 1,000m²

ザ・ビッグ　エクスプレス
営業時間 9:00～21:00
売場面積 1,000m²

売上高・店舗数の推移



（2012年度の店舗数は、2012年8月20日現在の数字です）

2012年5月オープン　鹿児島県

マックスバリュ国分店

2012年3月オープン　福岡県

マックスバリュ直方新入店

2011年12月オープン　熊本県

マックスバリュエクスプレス神水店

2011年10月オープン　鹿児島県

マックスバリュ東郡元店

2011年9月オープン　福岡県

マックスバリュ福間駅前店

2011年7月オープン　福岡県

マックスバリュエクスプレス姪浜駅前店

2011年7月オープン　熊本県

マックスバリュ内坪井店

2011年7月オープン　福岡県

ザ・ビッグ福岡空港南店
（旧マックスバリュ福岡空港南店）

2011年5月オープン　福岡県

ザ・ビッグエクスプレス宇美店
（旧マックスバリュ宇美店）

安さを最大の武器に「ザ・ビッグ」

お客さまの生活防衛意識の高まりによる低価格志向にお応えし、小売各社との価格競争に勝つため、「安さ」を前面に打ち出した店舗フォーマットとして「ザ・ビッグ」を2010年から展開しております。（2012年８月20日時点で計３店舗展開）「ザ・ビッグ」では、「マックスバリュ」より取扱アイテム数を絞り込み、大量陳列、均一価格、「2ケタ価格」の充実により、わかりやすい価格とダイナミックな売場づくりを行っております。

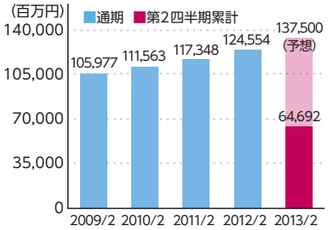
営業の概況

営業及び商品面におきましては、品切れ防止、品揃えの見直し、社会行事・地域行事への対応など基本を再徹底するとともに、「野菜バラ売り商品」及び「均一コーナー」の拡大、購買頻度の高い商品の単品大量販売を基本とした売場づくり、イオンのブランド「トップバリュ」の拡販などにより買上点数及び来店客数の増加を図り、売上拡大に取り組みました。

また、販売費及び一般管理費については、賃料や店舗維持に係るメンテナンス費用など固定的費用の低減やLED照明等の省エネ機器の導入及びその他節電対策の実施による使用電力の削減に努めるとともに、各経費項目の見直しによる削減を徹底いたしました。

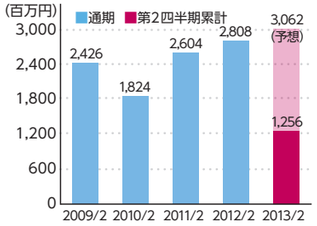
売上高

64,692百万円



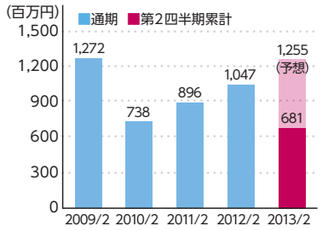
営業利益

1,256百万円



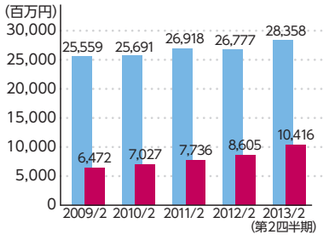
当期(四半期)純利益

681百万円



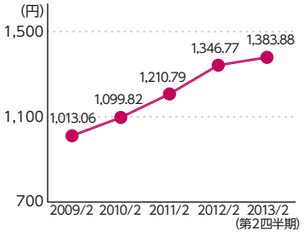
総資産／純資産

■総資産 28,358百万円　■純資産 10,416百万円



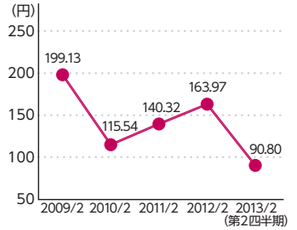
1株当たり純資産

1,383.88円



1株当たり当期(四半期)純利益

90.80円



▶貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期 (2012年2月20日現在)	当第2四半期 (2012年8月20日現在)
■資産の部		
流動資産	7,552	8,168
固定資産	19,224	20,189
有形固定資産	12,804	13,785
無形固定資産	35	32
投資その他の資産	6,384	6,371
資産合計	26,777	28,358
■負債の部		
流動負債	15,137	15,231
固定負債	3,034	2,710
負債合計	18,172	17,941
■純資産の部		
株主資本	8,508	10,313
資本金	929	1,587
資本剰余金	775	1,432
利益剰余金	6,803	7,293
自己株式	−	△0
評価・換算差額等	96	103
純資産合計	8,605	10,416
負債・純資産合計	26,777	28,358

▶損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2012年2月21日～2012年8月20日)
売上高	64,692
売上原価	49,447
売上総利益	15,245
販売費及び一般管理費	14,782
営業利益	1,256
営業外収益	21
営業外費用	25
経常利益	1,253
特別利益	12
特別損失	5
税引前四半期純利益	1,260
法人税、住民税及び事業税	520
法人税等調整額	57
四半期純利益	681

▶キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (2012年2月21日～2012年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,248
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,838
財務活動によるキャッシュ・フロー	△128
現金及び現金同等物の増減額	282
現金及び現金同等物の期首残高	2,010
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,292

ホームページのご紹介

当社ホームページでは、最新のIRニュースや財務情報など、株主・投資家様向けの情報はもちろんのこと、当社をより理解していただくためのさまざまな情報を掲載しております。

http://www.mv-kyushu.co.jp/

会社概要

トップページ

IR情報

■株主・投資家の皆さまへ
■財務ハイライト
■IRライブラリー
(最新IR資料一括ダウンロードできます。)
■株式について
■IRカレンダー
■個人投資家の皆さまへ

快夏宣言

今夏の電力需要逼迫の懸念をふまえ、日中の電力ピークタイムを避け、朝夕の涼しい時間帯にご来店していただくお客さまのご期待にお応えするためにお買得企画を準備しました。(6月1日~9月2日)

早トク7時

朝のお買い得商品満載。朝だけのスタンプカードでさらにおトクに。

4時からデリカ

すぐ食べられるおいしい惣菜や、調理の手間がいらない食品をご提案。

土曜朝市

「魚魚魚朝市」をはじめ、生鮮食品、デイリー・ベーカリー部門等でお買得品を豊富に準備。

宅配サービス

お店でお買上げいただいた商品をご自宅まで当日中にお届けするサービスを開始いたしました。実施店舗は内坪井店(熊本市)、岡富店(宮崎県延岡市)、東郡元店(鹿児島市)に続き、エクスプレス中間店(福岡県中間市)と現在4店舗となっております。重たい荷物が負担となる高齢者や幼いお子様連れのお母さんのお手伝いを目指しております。

節電への取り組み

全国的な夏季の電力不足が懸念される中、地域に根差した企業市民としての役割を担うべく、LED照明の導入、省エネタイプの冷蔵ケースへの入れ替えなどの節電対策を実施しました。
(電気使用量15%削減(2010年度比)を達成する見込み。)

LED照明への取り換え
旧型冷蔵ケースの取り換え

LED照明
導入
59店舗実施

旧型冷蔵ケース
入れ替え
12店舗実施

カジュアルビズとサマータイム

5月21日~9月20日迄(昨年より1か月前倒し実施)

カジュアルビズ
店舗・本社・地区事務所
ポロシャツやチノパンツも可。

サマータイム
本社・地区事務所
勤務時間を1時間前倒し実施。
照明・エアコン稼働時間設定。

会社概要 (2012年8月20日現在)

会社名	マックスバリュ九州株式会社
設立	2002年3月
資本金	1,587,198千円
本店所在地	福岡市博多区博多駅東三丁目13番21号
店舗数	120店舗
主要な事業内容	食料品及び日用雑貨品等の小売販売及びテナントに対する不動産賃貸業等

役員 (2012年8月20日現在)

代表取締役社長	柴田英二	取締役	四宮智明
常務取締役	山本重信	取締役	赤木正彦
常務取締役	井上 渡	社外取締役	首藤哲男
取締役	出口 博	常勤監査役	三林節男
取締役	恒屋良彦	社外監査役	竹内太加六
取締役	田中 實	社外監査役	田中文雄
取締役	鈴木信行	社外監査役	古賀和孝
取締役	久保川順全		

株式の状況 (2012年8月20日現在)

発行可能株式総数 …… 25,000,000株
発行済株式の総数 …… 7,527,195株
株主数 …… 3,060名

▶大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	5,800	77.05
横尾廣昭	49	0.65
牛島真澄	41	0.55
株式会社エーブル	39	0.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	38	0.50
山本重利	37	0.50
ミニストップ株式会社	37	0.50
マックスバリュ西日本株式会社	30	0.40
三菱食品株式会社	30	0.39
加藤産業株式会社	30	0.39

(注)持株比率は、発行済株式の総数に対する持株数の割合であり、小数点以下第3位を切り捨てております。

▶株主メモ

上場市場	大阪証券取引所JASDAQ市場	公告掲載方法	電子公告とする。ただし、事故その他やむをえない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。
上場日	2012年2月22日	電子公告掲載URL	http://www.mv-kyushu.co.jp/
証券コード	3171	株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで	同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(通話料無料)
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内		
株主確定基準日	毎年2月末日		
剰余金の配当の基準日	毎年2月末日/毎年8月末日	各種事務手続き	詳しくは、こちらのページにてご確認ください。 http://www.tr.mufg.jp/daikou/
株式の売買単位	100株		

但し、2012年度の事業年度は2012年2月21日から2013年2月28日。2012年度の剰余金の中間配当の基準日は8月20日。

▶『復興特別所得税』に関するご案内

東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法(平成23年法律第117号)の施行に伴い、平成25年1月1日以降に支払われる上場株式等の配当等に係る所得税に対し、追加課税されることになりますので、ご案内いたします。

〔配当金等に係る源泉徴収税率〕

		平成24年12月31日まで	平成25年1月1日から平成25年12月31日まで	平成26年1月1日から平成49年12月31日まで	平成50年1月1日から
	所得税	7%	7%	15%(※)	15%
	復興特別所得税	–	**0.147%**	**0.315%**	–
	住民税	3%	3%	5%(※)	5%
合計		10%	10.147%	20.315%	20%

(※)平成25年12月31日をもって軽減税率の適用終了が予定されております。
○源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし内国法人の場合は住民税が徴収されません。
○本ご案内は、上場株式等の配当等に係る復興特別所得税について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問合せください。
○本ご案内は平成24年8月時点の情報をもとに作成しております。

AEON

株主優待について

毎年２月末日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載された100株以上保有の株主さまに対し、右記のいずれかを贈呈いたします。
当社より発送するご案内に同封した返信ハガキにて、①～③のいずれかからご選択ください。ご指定のない場合は、株主様御優待券を送付いたします。

区分	①株主様御優待券	②寒製島原手延べ素麺	③調味料ギフトセット
100株～1,000株未満	①株主様御優待券　50枚（100円券×50枚=5,000円分）	②寒製島原手延べ素麺（桐箱入）1.2kg	③調味料ギフトセット（味のひきたて役）
1,000株～2,000株未満	①株主様御優待券　100枚（100円券×100枚=10,000円分）	②寒製島原手延べ素麺（桐箱入）2.4kg	③調味料ギフトセット（ベストセレクション）
2,000株以上	①株主様御優待券　200枚（100円券×200枚=20,000円分）	②寒製島原手延べ素麺（桐箱入）2.4kg	③調味料ギフトセット（ベストセレクション）

株主の皆さまの声をお聞かせください

下記ＵＲＬにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、
アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、
アンケートへのご協力をお願いいたします。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝（図書カード500円）を進呈させていただきます

http://www.e-kabunushi.com
アクセスコード 3171

いいかぶ　検索

空メールにより URL自動返信
kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。（タイトル、本文は無記入）
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

携帯電話からもアクセスできます
QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。

e-株主リサーチ

※本アンケートは、株式会社 a2media（エー・ツー・メディア）の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
（株式会社 a2mediaについての詳細　http://www.a2media.co.jp）
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。
●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」TEL:03-5777-3900（平日 10:00～17:30）MAIL:info@e-kabunushi.com

木を植えています
私たちはイオンです

UD FONT 見やすく読みまちがえにくい ユニバーサルデザインフォントを 採用しています。

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C013080